

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：2020年 7月

事業所名 放課後等デイサービス虹の丘

保護者等数(児童数) 23 回収数 16 割合 70%

	チェック項目	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか		支援室と学習室を分け、十分に活動ができるようにしています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか		教員・保育士・強度行動障害支援者養成研修終了者・言語聴覚士の専門職員を配置し、支援に当たっています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		段差がある部分はスロープを設置するよう検討いたします。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか		相談センターとのモニタリング、事業所での支援会議等を積極的に活用し、客観的に分析を行い支援計画を作成することを心がけております。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	言語訓練希望	言語の訓練は、訓練士が活動以外の時間に個別に対応しています。訓練希望の場合はお知らせ下さい。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		長期休暇を利用し、新型コロナウイルスが落ち着いた頃を見計らい、放課後児童クラブや児童館との交流を行いたいと思います。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか		契約の際に説明を行っています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか		送迎の時や連絡帳を活用し、お子様の様子を伝えることを心掛けております。また、保護者の方とアセスメントを行う時間を設け共通理解ができるようにしていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか		保護者の方との面談の機会を多く設け、お子様に対する理解をさらに深めて参ります。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	コロナの為丘カフェがなくて淋しいです	丘caféを再開したり、たくさんの保護者の方同士が語り合える時間を提供できるようにします。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		遊びを通して子ども同士のトラブルがあった際には、保護者の方にその様子を正確にお伝えすること、また、解決に至るまでの経緯なども正確にお伝えするようさらに努力して参ります。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		子どもたちの思いをじっくり聞き、意思決定を大切にしております。また、丘新聞や丘caféを開催したり連絡帳を使うなど意思疎通や情報伝達ができるようにしています。今後も続けていきたいと思っております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか		毎日ブログで活動の報告を行っています。また、本社から会報等発行しております。
14 個人情報に十分注意しているか		十分に気を付けております。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		契約の際に説明を行っています。必要な場合はとの都度開示いたします。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		定期的に避難訓練(土砂災害・火災・地震)を実施しております。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	とても楽しみにしています。	楽しみに通所して下さい、大変うれしく思います。子どもたちの思い・保護者の方の思いをさらに大切に、居心地の良い場所となるよう努めて参ります。
	18 事業所の支援に満足しているか		専門の職員が多いため、知恵を出し合ってさらに良い支援が行えるよう努めて参ります。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：2020年 7月

事業所名 放課後等デイサービス 虹の丘

保護者等数(児童数)

23回収数

16 割合 70%

	チェック項目	実数					割合
		はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	合計	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	2	0	0	16	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	2	0	1	16	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	1	0	3	16	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	16	0	0	0	16	
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	14	0	0	2	16	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	2	0	9	14	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1	0	0	16	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	0	0	1	16	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	0	0	0	16	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	1	3	5	16	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	1	1	2	16	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1	0	0	16	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	1	0	0	16	
	14 個人情報に十分注意しているか	16	0	0	0	16	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	2	0	0	16	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	1	0	2	16	
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	16	0	0	0	16	
	18 事業所の支援に満足しているか	16	0	0	0	16	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。